

皆さまには平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

このパンフレットは、当JAの業績や方針などを皆さまにご理解いただくため、ディスクロージャー（経営内容の開示）の一環として作成いたしました。

これからの皆さまの大切な貯金などをお守りするため「JAバンクシステム」を活用し、組合員、利用者の皆さまへより一層の「便利」と「安心」をご提供するよう努めてまいります。

どうぞ、今後とも安心して当JAをご利用いただくとともに、より一層のご愛顧をお願い申し上げます。

選ばれるJAバンクをめざして。

2020年4月
JA新はこだて

JA新はこだての概要

設立	平成14年2月
本店	北斗市本町1丁目1番21号
店舗数	22店舗
ATM	17台
正組合員	2,082名
准組合員	12,662名
職員	398名
出資	3,344百万円
貯金	109,174百万円
貸出	40,302百万円
長期共済保有高	265,997百万円
販売品年間取扱高	30,067百万円
購買品年間取扱高	7,804百万円
自己資本比率	16.30%

JA新はこだて店舗一覧

本店	北斗市本町1丁目1番21号 TEL.0138-77-5552
厚沢部支店	☎0139-64-3321
鷺支店	☎0139-65-6311
館支店	☎0139-66-2211
江差支店	☎0139-53-6131
若松支店	☎0137-85-1331
瀬棚支店	☎0137-87-3111
知内支店	☎01392-5-5511
木古内支店	☎01392-2-3151
大野支店	☎0138-77-7770
東前事業所	☎0138-77-7779
上磯支店	☎0138-73-2121
七重浜支店	☎0138-49-2558
七飯支店	☎0138-65-2556
大中山支店	☎0138-65-2113
大沼支店	☎0138-67-2350
函館支店	☎0138-57-5521
森支店	☎01374-2-2386
濁川事業所	☎01374-7-3316
八雲支店	☎0137-62-2121
落部支店	☎0137-67-2111
長万部支店	☎01377-2-3122

新函館農業協同組合

MINI DISCLOSURE 2020

ミニディスクロージャー2020



JA 新はこだて



万全の体制で組合員・利用者の皆さまに、より一層の「便利」と「安心」をお届けします。

JAバンクは、JAバンク会員（JA・信連・農林中金）で構成するグループの名称です。

JAバンクは、組合員・利用者の皆さまに「便利で、安心な」金融機関としてご利用いただけるよう、密接な連携をとっています。ペイオフ、不良債権処理、IT活用による金融サービスの多様化などの環境変化に対応し、喜ばれるサービスをご提供します。

（2019年9月末現在）

全道JAの資金量合計

貯金・NCD

3兆5,613億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

8,849億円

「JA北海道信連」は全道のJAから預かった資金を大切に運用しています。

JA北海道信連は、JAから預かった資金を農林中央金庫へ預け金として大切に運用している他、貸出等を通じて地域社会の発展に寄与する農業関連産業・北海道経済を担う企業へのサービスの提供を行っている道内でもトップクラスの資金量を保有する金融機関です。

（2019年9月末現在）

貯金・NCD

3兆954億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

6,494億円

JAの全国機関「農林中央金庫」はグローバルな金融機関です。

農林中央金庫の資金量は世界でもトップクラス。国内はもちろん海外にも事業を展開し、高い評価を得ている優良金融機関です。

（2019年9月末現在）

預金・NCD・農林債

69兆7,864億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

18兆9,899億円



当JAをご利用いただいている皆さまへ2019年度の決算内容をお知らせします。

MINI DISCLOSURE 2020

貯金残高は、**1,091億7,461万円**

貸出金残高は、**403億208万円**

当期利益は、**3億2,461万円**

(2020年1月末現在)

皆さまの温かいご支援、ご愛顧により、当JAの決算は上記の内容となりました。

また、過去5年間の当JAの業績の推移は右記のとおりです。



(単位:百万円)

	2016年 1月末	2017年 1月末	2018年 1月末	2019年 1月末	2020年 1月末
貯金残高	103,099	104,404	105,015	108,129	109,174
貸出金残高	37,815	36,337	38,326	41,293	40,302
経常利益	286	387	306	310	373
当期利益	248	325	213	222	324

自己資本比率の高さが
経営の健全性を証明しています。

自己資本は、**86億5,035万円**

自己資本比率は、**16.30%**

(2020年1月末現在)

自己資本比率は、経営の健全性を示す指数の一つで、金融機関の規模に対し元手のお金がどれだけあるかを表し、金融機関が自己責任を果たすための「体力」を示す重要な指数です。比率が高いほど健全な財務体質であるといわれており、自己資本比率の国内基準が「4.0%」であることから考えても、当JAの経営内容の充実が、おわかり頂けると思います。

どうぞご安心ください。
リスク管理債権への対応も万全です。

■リスク管理債権の状況 (単位:百万円・%)

	2019年度
総貸出金額	(A) 40,302
リスク管理債権額	(B) 786
破綻先債権<未収利息不計上貸出金のうち法的破綻等している債権>	15
延滞債権<未収利息不計上先で破綻先債権、条件緩和債権以外の債権>	771
3ヶ月以上延滞債権<元本、利息の支払が3ヶ月以上延滞している貸出債権>	0
貸出条件緩和債権<条件緩和した貸出債権(上記以外の債権)>	0
上記(B)のうち担保・保証で保全している額	(C) 541
担保・保証を差し引いたリスク管理債権額(B)-(C)	245
総貸出金額に占めるリスク管理債権額の割合(B)/(A)	1.95%
貸倒引当金	244

当JAのリスク管理債権の状況は、左記の表のとおりとなっておりますが、担保や保証および、貸倒引当金により財務の健全性確保に努めております。

注)リスク管理債権は農業協同組合法施行規則第204条に準拠して記載しております。

JAバンクはグループの力で、
大きな安心をお届けしています。

JAバンクシステム

組合員・利用者

安心

JAバンク会員の経営健全性確保

便利

金融サービスの提供の充実

JAバンク基本方針

JA

JA北海道信連
(JAバンク
北海道本部)

農林中央金庫
(JAバンク
中央本部)

【破綻未然防止システム】

- JA等の経営状況のモニタリング
- JA等に対する経営改善指導
- JAバンク支援基金等による資本注入などのサポート等

【一体的事業推進】

- 実質的に一つの金融機関として機能するような運営システムの確立
- 共同運営システムの利用
- 全国どこでも統一された良質な金融サービスの提供

農林中金への指導権限の付与など

再編強化法(農林中央金庫及び特定農水産業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律)

年金
自動受取

仲間と楽しむ、生き生きシニアライフ



●手続きかんたん

一度お手続きいただくだけで、国民年金・厚生年金などが自動的に指定口座に振込まれます。

●お引出しが便利

全国のJAバンクATMによるご入金・ご出金・残高照会が終日無料。また、三菱UFJ銀行、セブン銀行、イーネット、ローソン銀行、JFマリンバンク、ゆうちょ銀行のATMによる平日日中時間帯のご出金・残高照会も無料でご利用いただけます。

●身近であんしん

全道約270店舗のJAの中からお近くの店舗へ、なんでもお気軽にご相談ください。